

著者紹介

(掲載順)

山口 博 やまぐち・ひろし

1951年生まれ。1980年東京神学大学大学院神学研究科組織神学専攻博士前期課程修了。日本基督教団大宮教会伝道師（担任教師）、日本基督教団金沢教会伝道師（内灘伝道所専任担任教師）、日本基督教団内灘教会伝道師就任（主任・担任教師）。この間、英国グラスゴー大学大学院に学ぶ。酪農学園大学宗教主任、北海道文理科短期大学宗教主任（兼務）、酪農学園大学環境システム学部教授・酪農学園副学長を経て、2007年より聖学院中学校高等学校校長、2012年より聖学院副院長・キリスト教センター所長・聖学院大学附属みどり幼稚園園長代行（兼務）、2016年より女子聖学院中学校高等学校校長。

【著書】『イエス伝——マルコ福音書によって』、“The ministry of the ministry,” *The Church and the Ordained Ministry*, April 1989, “Church of Scotland from the late 18th century until 1929, and its overseas missions,” *Scottish Church History*. ほか。

月本 昭男 つきもと・あきお

1948年長野県に生まれる。東京大学文学部宗教学宗教史学科、同大学院文学研究科、ドイツ・テュービンゲン大学で学ぶ。哲学博士。立教大学文学部、コミュニティ福祉学部教授を経て、現在上智大学神学部神学科特任教授、古代オリエント博物館館長、立教大学名誉教授。日本オリエント学会会長、日本旧約聖書学会会長を歴任。日本宗教学会常務理事。専門は旧約聖書学、古代オリエント学。『ギルガメシュ叙事詩』『古代メソポタミアの神話と儀礼』『目で見る聖書の歴史』『古典としての旧約聖書』『この世界の成り立ちについて太古の文書を読む』他著書多数。

土方 透 ひじかた・とおる

1956年東京都生まれ。聖学院大学政治経済学部教授。中央大学大学院文学研究科博士課程修了。博士（社会学）。政治社会学会理事。Soziale Systeme: Zeitschrift für soziologische Theorie 学術顧問。ハノーファー哲学研究所、ヴェルツブルク大学哲学部、デュッセルドルフ大学哲学部などの客員教授を歴任。専門は社会学。

【著書】Das positive Recht als soziales Phänomen, Duncker & Humblot, 『法という現象——実定法の社会学的解明』（ミネルヴァ書房）、『現代社会におけるポスト合理性の問題——マックス・ヴェーバーの遺したもの』（編著、聖学

院大学出版会), 『宗教システム/政治システム——正統性のパラドクス』(編著, 新泉社), 『ルーマン——来るべき知』(編著, 勁草書房), *Riskante Strategien: Beiträge zur Soziologie des Risikos* (Hrsg. Toru Hijikata u. Armin Nassehi) Westdeutscher Verlag, 『リスク-制御のパラドクス』(共編著, 新泉社) ほか。

関根 清三 せきね・せいぞう

1950年、東京生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科倫理学専攻博士課程修了。東京大学より博士(文学)、ミュンヘン大学よりDr.Theol. 現在、聖学院大学大学院特任教授、東京大学名誉教授、アスペン研究所理事、倫理学会評議員、基督教学会理事。専攻は旧約聖書学、倫理学。

【主要著訳書】*Die Tritojesajanische Sammlung redaktionsgeschichtlich untersucht*, de Gruyter, 1989, 『旧約における超越と象徴——解釈学的経験の系譜——』東京大学出版会、1994年(和辻哲郎文化賞、日本学士院賞受賞)、『イザヤ書』岩波書店、1997年、『旧約聖書の思想 24の断章』岩波書店、1998年〔改訂版、講談社学術文庫、2005年〕、*Transcendancy and Symbols in the Old Testament*, de Gruyter, 1999, 『倫理思想の源流——ギリシアとヘブライの場合』放送大学教育振興会、2001年〔改訂版、2005年〕、『倫理の探索——聖書からのアプローチ』中公新書、2002年、『エレミヤ書』岩波書店、2002年、*A Comparative Study of the Origins of Ethical Thought*, Rowman & Littlefield, 2005, 『旧約聖書と哲学 現代の問いの中の一神教』岩波書店、2008年、『ギリシア・ヘブライの倫理思想』東京大学出版会、2011年、『アブラハムのイサク献供物語 アケダー・アンソロジー』日本キリスト教団出版局、2012年〔編著〕、*Philosophical Interpretations of the Old Testament*, de Gruyter, 2014.

畠山 宗明 はたけやま・むねあき

早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学(2007年、芸術学)。聖学院大学助教。映画史、表象文化論。

【論文】「アニメーションの詩学——セルゲイ・エイゼンシュテインと映画のヴァナキュラー」(『SITE ZERO/ZERO SITE』第3号、メディア・デザイン研究所、2010年)、「レイヤー化するイメージ」(『デジタルの際』河島茂生編、聖学院大学出版会、2015年) ほか。

松井 慎一郎 まつい・しんいちろう

1967年生まれ。同志社大学文学部卒業。早稲田大学大学院文学研究科博士後

期課程単位取得退学。博士（文学）。関東学園大学法学部、早稲田大学文学部ほか非常勤講師を経て、現在、聖学院大学人文学部日本文化学科准教授。

【著書】『評伝河合榮治郎』（玉川大学出版部、2004年）、『河合榮治郎』（中公新書、2009年）、『教養の思想』（共著、社会思想社、2002年）、『枢密院の研究』（共著、吉川弘文館、2003年）、『赤城山日記』（編著、桜美林大学北東アジア総合研究所、2013年）、『イギリス理想主義の展開と河合榮治郎』（共著、世界思想社、2014年）ほか。

田部井 道子 たべい・みちこ

1948年、東京に生まれる。女子聖学院中学校高等学校卒業、獨協大学外国語学部英語学科卒業、同大学専攻科卒業。女子聖学院英語科専任教師として41年間、2011年より校長補佐、国際教育委員長を兼務し、2014年4月より女子聖学院中学校高等学校第9代校長。

山田 麻有美 やまだ・まゆみ

1977年、東京学芸大学大学院教育学研究科修了（発達心理学専攻）。教育学修士（東京学芸大学）。日本教育心理学会（1976年～）、日本応用心理学会（1978年～）、American Society of Group Psychotherapy & Psychodrama（2002年～）、British Association of Psychodrama（2003年～）、日本行動計量学会（2005年～）、日本心理劇学会（2006年～）所属。2003年10月より2004年8月まで、British Association of PsychodramaのOxford Psychodrama Training Groupにて、サイコドラマティストの訓練を受ける。2012年より、杉並高次脳機能障害家族会クローバー代表。（日本高次脳機能障害学会会員）

浦沢 如希 うらさわ・ゆきのり

聖学院大学政治経済学部卒業。1996年より学校法人聖学院職員となり駒込勤務。2011年より聖学院大学学長室職員。現在、女子聖学院中学校高等学校職員。

柏倉 桃子 かしわくら・とうこ

浦和ルーテル学院小学校・中学校・高等学校卒業。現在、聖学院大学人文学部日本文化学科在学。日本ルーテル教団大宮シオン・ルーテル教会員。

中村 謙一 なかむら・けんいち

1963年生まれ。明治学院大学社会学部社会学科卒業、タスカラム大学留学、エモリー大学大学院神学部卒業、東京神学大学大学院卒業。国際留學振興協会学生サービス課に3年間勤務、テネシー明治学院高等部地歴科に8年間勤務。2006

年4月より、日本基督教団亀戸教会伝道師就任。2009年4月より日本基督教団亀戸教会主任担任教師及び附属幼稚園園長就任。2016年4月より、日本基督教団安藤記念教会主任担任教師及び附属幼稚園園長就任（代務者）、聖学院幼稚園・小学校チャプレン。

高橋 恵一郎 たかはし・けいいちろう

1961年、東京に生まれる。1989年、東京神学大学大学院修士課程修了。1992年、東京神学大学博士課程中退。1989年4月から1991年3月、日本基督教団柿ノ木坂教会で伝道師。1991年4月から1992年3月、日本基督教団柏教会で副牧師。現在、女子聖学院中学校高等学校聖書科教員、チャプレン・宗教部長。日本基督教団滝野川教会で協力牧師。

訳書として、『プロテスタント教会の礼拝—その伝統と展開』（J.F. ホワイト著）共訳 日本キリスト教団出版局。著書として、『聖書と子どもたち』共著 聖公会出版。

百武 真由美 ひやくたけ・まゆみ

1984年生まれ。立教大学文学部キリスト教学科、ならびに東京神学大学神学部神学科卒業。東京神学大学大学院神学研究科博士課程前期課程修了（歴史神学専攻）。聖望学園中学校高等学校聖書科教諭を経て、現在、聖学院中学校高等学校チャプレン・聖書科教諭。および、日本基督教団滝野川教会協力伝道師。

森田 美千代 もりた・みちよ

1946年生まれ。国際基督教大学大学院修士課程教育研究科修了（教育学修士）。ドルー大学神学部Master of Theological Studies修了（神学修士）。ドルー大学大学院博士課程アメリカの宗教と文化専攻修了（Ph. D.）。現在、聖学院大学大学院客員教授。

【著書】*Horace Bushnell on Women in Nineteenth-Century America* (University Press of America). 『「キリスト教養育」と日本のキリスト教』（教文館）、『ブッシュネル「キリスト教養育」の成立過程研究』（日本キリスト教団出版局）、『人間の生と教育』（創言社）ほか。

【訳書】ホーレス・ブッシュネル『キリスト教養育』（教文館）、『理想の大学』（創言社）ほか。

【論文】“Horace Bushnell on Women in Family, Church, and Nation in Nineteenth Century Christian America.” Ann Arbor: University Microfilms International, 1999. 「ホーレス・ブッシュネル研究——『キリスト教養育』をめぐる——」（教授資格論文）、「マーティン・ルーサー・キング・ジュニアによる“I Have

a Dream” 演説の構造と内容」『キリスト教と諸学』27号、(聖学院キリスト教センター)、「H.B. ストウ『アンクル・トムの小屋』におけるトムのキリスト教について」『聖学院大学総合研究所紀要』No.57、(聖学院大学総合研究所) ほか。